ハイパースリム・Ⅱ、PZハイパースリム・Ⅱ
ハイパースリム・Ⅱ合板タイプ、PZハイパースリム・Ⅱ合板タイプ　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。
※PZハイパースリム・ⅡとPZハイパースリム・Ⅱ合板タイプは表面処理にプロイズを採用しています。

用　途

■柱と土台、柱と横架材の接合に使用します。

特　長

■本体の幅が30mmのため、真壁等で筋かいとの取り合いの場合に最適です。
■ハイパースリム・Ⅱ合板タイプ及びPZハイパースリム・Ⅱ合板タイプは、床合板(30mmまで)の上から接合できますので、面倒な床合板の欠き込みが不要です。
■ホールダウン金物10kN用を使用しなければならない柱頭・柱脚の接合に使用できます。
■外周部に金物を出さずに接合できます。
■接合ビスの頭が四角穴なので、ビットの破損がほとんどありません。

ハイパースリム・Ⅱ、PZハイパースリム・Ⅱ

建設省告示1460号第2号	承認	短期基準接合引張耐力(P_0t)	
[へ]対応	ハウスプラス確認検査(株)性能試験	中柱	10.9kN
		隅柱	10.4kN

ハイパースリム・Ⅱ合板タイプ、PZハイパースリム・Ⅱ合板タイプ

建設省告示1460号第2号	承認	短期基準接合引張耐力(P_0t)	
[へ]対応	ハウスプラス確認検査(株)性能試験	中柱	10.8kN
		隅柱	10.0kN

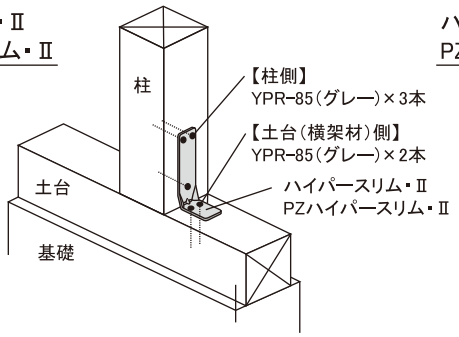
接 合 具

ハイパースリム・Ⅱ、PZハイパースリム・Ⅱ	専用ビス YPR-85(グレー)×5本
ハイパースリム・Ⅱ合板タイプ PZハイパースリム・Ⅱ合板タイプ	専用ビス【柱側】YPR-85(グレー)×3本 専用ビス【土台(横架材)側】YPR-115(Mグリーン)×2本

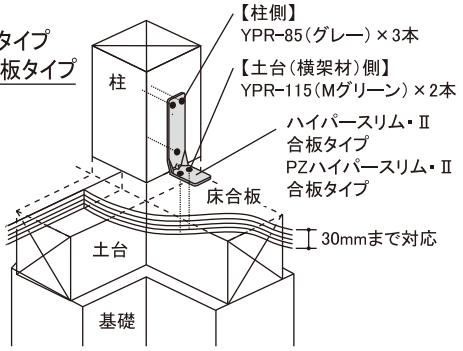
施工方法

本体の“柱”と刻印があるほうを柱側にして、付属ビスで接合します。

ハイパースリム・Ⅱ
PZハイパースリム・Ⅱ



ハイパースリム・Ⅱ合板タイプ
PZハイパースリム・Ⅱ合板タイプ



注意!!

①各種とも本体は共通です。
②合板を介さない場合、ハイパースリム・ⅡまたはPZハイパースリム・Ⅱをご使用いただくか、土台及び梁成を120mm以上にして合板タイプをご使用ください。合板タイプは土台(横架材)側専用ビスが115mmのため、土台及び梁成が120mm以上でないとビスが貫通します。

注意事項

■必ず付属の専用ビスで接合して下さい。
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
※締めすぎに注意!!　ビス頭を金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
■ビス接合用の四角ビット(#3)は別売品です。
■ケガに注意!!　手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■金物は所定の位置に取り付けてください。
■接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■目的用途以外には使用しないでください。

K20141209A

KANESHIN 株式会社カネシン
本　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770
技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077